

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年10月16日

計画の名称	7 元気で安全・安心な兵庫の道づくり（ICアクセス道路等関連）													
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	兵庫県,小野市													
計画の目標	人流・物流の効率化や成長基盤の強化に資する「駅や工業団地、高速IC等へのアクセス道路」の整備を促進し、ストック効果を高め、活力のある地域を形成する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		3,933	A	3,933	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初	H32末	H34末
1	駅、工業団地、高速IC等の施設を利用し、周辺の幹線道路、施設等の主要地に至る交通の所要時間の短縮			
	駅、工業団地、高速IC等の施設を利用する交通における主要地間のアクセス時間短縮率	0%	25%	30%
	主要地間のアクセス時間短縮率 = [1 - { （評価時点の主要地間の所要時間） / （H30当初の主要地間の所要時間） }] × 100			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
・兵庫県強靱化計画、定住自立圏に基づき実施される要素事業：下記備考欄に記載												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	兵庫県	直接	兵庫県	都道府 県道	改築	（主）宗佐土山線 加古 川市八幡町	現道拡幅 L=1.3km	加古川市						520		-
		兵庫県強靱化計画																	
	A01-002	道路	一般	兵庫県	直接	兵庫県	都道府 県道	新設	（一）豊岡インター線 豊岡市戸牧	バイパス L=0.6km	豊岡市						1,078		-
	A01-003	道路	一般	兵庫県	直接	兵庫県	都道府 県道	改築	（主）但馬空港線 豊岡 市戸牧～岩井	バイパス L=2.2km	豊岡市						780		-
	A01-004	道路	一般	小野市	直接	小野市	市町村 道	新設	新都市南北線	道路新設 L=1.7km	小野市						805		-
	A01-005	道路	一般	小野市	直接	小野市	市町村 道	新設	新都市南北線2工区	道路新設 L=1.1km	小野市						750		-
											小計						3,933		
										合計							3,933		

事後評価	
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
兵庫県土木部・小野市で評価	令和7年10月
	公表の方法
	ホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	新都市南北線などの整備により、産業団地等へのアクセスが向上し、交通の所要時間が短縮された。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	主要地間のアクセス時間短縮率		
	最 終 目標値	30%	一部の要素事業が本計画から他の整備計画（21 元気で安全・安心な兵庫の道づくり（国土強靱化（防災・減災）））に移行したことに伴い、本計画での整備延長が減少したため。
	最 終 実績値	5%	